

科目名		手技実技 4							年度	2025	
英語科目名		Hand Therapy Practice 4							学期	後期	
学科・学年		鍼灸科 2 年次		必／選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員		大関千佐子		教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		
【科目の目的】											
・ 按摩の各手技の上達を目指す											
・ ベッド、マットでの全身の施術をを習得していく											
・ 患者ごとの身体的特徴や感受性の違いを意識した施術を習得していく											
【科目の概要】											
・ 按摩の技術を身につけ、臨床の幅を広げ、鍼灸施術にも生かせるように学習していく											
【到達目標】											
A. 按摩の手技が身についている											
B. 体の部位別に的確な施術ができる											
C. 体位の違によって適正圧で施術がでる											
D. 施術姿勢、体重移動、適正圧、適正リズムが身についている											
E. 曲手をや運動法を習得している											
【成績の評価方法・評価基準】											
期末試験を中心に平常授業態度、課題提出状況などを加味して評価する。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	按摩のすべての手技を 習得し適切に実践でき ている	ほぼ習得しているが 苦手なものもある	基本である揉捏法は習 得している	ぎこちない手技が多い	習得できていない						
到達目標 B	全身の施術が的確にで きている	全身施術できるが苦手 な部位がある	体幹部など筋をとらえ やすいところは施術で きる	部位が変わると立ち 位置や手技がわからな くなる	それぞれの部位の施術 方法がわからない						
到達目標 C	座位、伏臥位、側臥位 仰臥位それぞれの体位 で的確な施術ができる	苦手な体位や方向があ る	伏臥位、仰臥位は習得 している	体位が変わると施術 方法がわからない	体位別の施術方法がわ かっていない						
到達目標 D	適切な施術姿勢で体重 移動による圧のコント ロールやリズムカルな 施術ができる	スムーズな施術はでき るが部位や体位により 手探みになる	体幹はできているが 四肢など細かな部位は ムラがある	圧やリズムが一定でな いことが多い	基本的な手技が身に ついていない						
到達目標 E	複数の曲手や部位別の 運動法が身につしてい る	得意な曲手と運動法 は習得している	運動法は習得している	曲手はうまく手が動か ない	曲手、運動法がわから ない						
【教科書】											
自作プリント等											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受けることができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席扱いはしない明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の支持がある場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		手技実技 4			年度	2025
英語表記		Hand Therapy Practice 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	マッサージチェア	マッサージチェアを利用した紅華祭に向けた施術を習得する	1 各手技の確認	各手技が的確に行える	2	
			2 部位の確認	施術部位を正確にとらえることができる		
			3 時間配分	的確な時間配分ができ施術がスムーズに行える		
2	ベッド	伏臥位による肩背部の施術を習得する	1 軽擦法	目的に合ったスムーズな軽擦法を習得している	2	
			2 揉捏法・圧迫法	適切な圧で左右差のない揉捏法、圧迫法を習得している		
			3 叩打法	リズムカルで適正な圧の叩打法を習得している		
3	ベッド	伏臥位による臀部の施術を習得する	1 軽擦法	臀部の軽擦法を習得している	2	
			2 揉捏法・圧迫法	的確な施術ラインに対して揉捏、圧迫をすることができる		
			3 叩打法・曲手	リズムカルな叩打法や曲手を習得している		
4	ベッド	伏臥位による下肢の施術を習得する	1 大腿部・下腿部	下肢全体の軽擦法、母指揉捏・手根揉捏法を習得している	2	
			2 大腿部・下腿部	膝窩横線や下腿の揉捏法を習得している		
			3 大腿部・下腿部	下肢の施術部位を的確に把握し施術することができる		
5	ベッド	伏臥位による下肢の施術を習得する	1 大腿部・下腿部	軽擦、揉捏、圧迫法が適正圧で施術することができる	2	
			2 足底部	足底部の施術を習得している		
			3 下肢の運動法	下肢の運動法を習得している		
6	ベッド	伏臥位による上肢の施術を習得する	1 肩関節部・上腕	上肢全体の軽擦法、母指揉捏法を習得している	2	
			2 上腕・前腕	上肢の施術部位を的確に把握し施すことができる		
			3 手部	手掌、手背の母指、二指、四指揉捏を習得している		
7	ベッド	伏臥位による頸部の施術を習得する	1 頸部	軽擦法、揉捏を習得している	2	
			2 頸部	施術部位を的確にとらえた施術を習得している		
			3 頸部の運動法	安全性を確認した運動法を行うことができる		
8	マット	側臥位による肩背および腰部の施術を習得する	1 肩背部・腰部	マットを利用した側臥位での施術位置や施術姿勢を習得している	2	
			2 肩背部・腰部	側臥位の軽擦法、揉捏法を習得している		
			3 肩背部・腰部	側臥位の軽擦法、揉捏法、圧迫法を習得している		
9	マット	側臥位による肩背および腰部の施術を習得する	1 肩背部・腰部	施術部位を的確にとらえた施術を習得している	2	
			2 肩背部・腰部	部位に合わせて施術位置を変え、適正圧を入れることができる		
			3 肩背部・腰部	側臥位での叩打法・曲手を習得している		
10	マット	側臥位による臀部および下肢の施術を習得する	1 臀部	臀部の軽擦法母指・手を根揉捏習得している	2	
			2 下肢後側	下肢後側の施術姿勢や圧迫法を習得している		
			3 下肢後側	施術部位を的確にとらえ、適正圧を入れることができる		
11	マット	仰臥位による下肢の施術を習得する	1 下肢前側	仰臥位の施術方法を習得している	2	
			2 下肢前側	施術部位を的確にとらえ適正圧を入れることができる		
			3 運動法	指関節、足関節、膝関節、股関節の運動法を習得している		
12	マット	側臥位による上肢の施術を習得する	1 肩関節部・上腕	上肢全体の軽擦法、揉捏法を習得している	2	
			2 上腕・前腕	上肢の施術部位を的確に把握し施すことができる		
			3 手部	手掌・手背の母指、二指、四指揉捏を習得している		
13	ベッド	ベッドによる確認テスト	1 適正圧とリズム	施術部位の違いによる圧やリズムが的確である	2	
			2 左右差	左右差がなく圧を入れることができる		
			3 施術部位	施術部位を的確に触れることができる		
14	ベッド	ベッド確認テスト	1 施術姿勢	を正しい施術姿勢を習得している	2	
			2 体重移動	体重移動をしながら圧をコントロールすることができる		
			3 施術部位	素早く正確な施術部位に触れることができる		
15	ベッド	全身の施術の確認および復習	1 全身を通した施術	肩背部、臀部、下肢、上肢を通した施術ができる	2	
			2 仰臥位による頸部	時間配分をしながら全身の施術を考えることができる		
			3 その他の運動法	重要な揉捏法を的確に行こなうことができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等